

# 元んしんぶんり



アスター

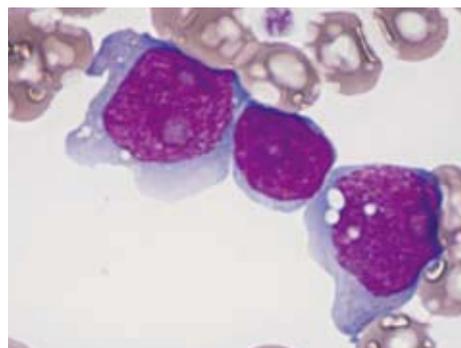
今	PLL (B細胞性前リンパ球性白血病) ——— (1)	お知らせ <small>(福岡市国民健康保険 特定健診・特定保健指導について)</small> — (4)
回	検査情報 (腸管病原菌の検出状況) ——— (2)	声 ——— (4)
の	検査Q & A (RF定量検査) ——— (2)	メ モ (施設内勉強会) ——— (4)
紙	センター紹介 (血液検査①) ——— (3)	編集後記 ——— (4)
面	ひろば (携帯電話の豆知識-携帯電話の電話帳をPCで編集する) — (3)	中綴じ (-病態へのアプローチ-) ——— (4)

## B-PLL (B細胞性前リンパ球性白血病) *B-cell prolymphocytic leukemia*

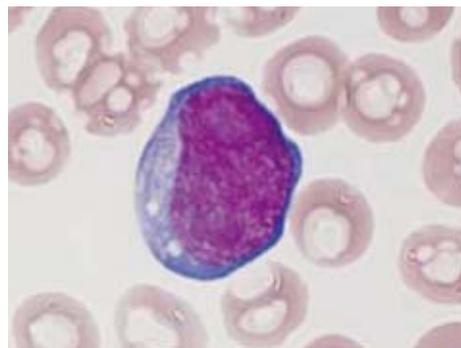
B細胞性前リンパ球性白血病は、B-prolymphocyte (前リンパ球)細胞が、末梢血・骨髄・脾臓などに浸潤する疾患です。末梢血リンパ球のうち、prolymphocyteが55%を超えることが必須です。『前』リンパ球性白血病と呼ばれますが、CLL (慢性リンパ性白血病)より分化レベルが前段階である証明はされておらず、原因も不明です。免疫グロブリンの遺伝子の観点から、胚中心を經由した以降のB細胞由来と考えられています。CHOP療法などにより完全寛解となった症例も報告されていますが、一般に治療に対する反応性は悪く、予後不良の疾患とされています。

遺伝子異常では、約20%にt(11;14)の転座が認められ、その他、FISHでは、11q23、13q14の欠失やRb遺伝子欠失が55%と頻度が高いことが指摘されています。また、p53の異常も75%と高頻度に見られ、これは、他のB細胞性腫瘍と比較しても非常に高いです。

免疫マーカーは、B細胞性マーカーのCD19、CD20、CD22、CD79a、CD79bが陽性で、CD20、CD22、表面免疫グロブリン (IgM±IgD)の発現は強く、CLLと異なります。また、B細胞性活性化抗原であるFMC7がほとんどの症例で陽性となるのが特徴です。CD23は通常陰性ですが、CLLのマーカーであるCD5は約1/3の症例で陽性です。



末梢血では、リンパ球が著増し、 $100 \times 10^9 / l$ 以上になることが多く、血小板減少、貧血もしばしば認められます。患者は、全身倦怠感、発熱、体重減少、脾腫による腹部圧迫感を主訴として来院します。約2/3以上の症例で巨大脾腫を認めます。肝腫大をしばしば認めることがあります。リンパ節腫脹を認めることはほとんどありません。



末梢血に見られるprolymphocyteは、大きさは中型 (小リンパ球の約2倍)、核は通常円形で、クロマチンは中等度濃縮し、明瞭な核小体を有する細胞です。核に切れ込みを認めることもあります。細胞質はCLL細胞と比べて広く、淡く塩基性を示すことが多いです。骨髄にも同様の細胞を認め、多くはびまん性に浸潤します。

臨床において、このようなリンパ組織、造血組織の疾患 (腫瘍)を診断するためには、形態学的分類はもちろんですが、遺伝子・免疫学的分類を統合し診断する必要があります。



## 検査情報

### 腸管病原菌の検出状況

梅雨から夏にかけて、食中毒の増える季節となりました。食中毒の原因となる腸管病原菌とロタウイルスについて、当検査センターに於ける平成19年度の月別検出状況をご報告します。

#### 腸管病原菌

	平成19年									平成20年			計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
赤痢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
サルモネラ	6	17	18	43	51	49	17	19	8	14	11	10	263
カンピロバクター	127	316	309	268	328	250	282	238	178	154	111	111	2672
ビブリオ	0	2	7	5	13	3	4	2	0	0	1	0	37
エルシニア	1	1	4	0	2	1	0	1	0	1	0	1	12
アエロモナス	3	6	2	4	15	10	1	2	3	1	0	1	48
プレジオモナス	0	1	1	2	6	6	2	1	0	0	0	0	19
病原大腸菌O157	0	9	3	12	5	5	5	5	2	1	0	1	48
病原大腸菌O157以外	2	3	5	7	12	12	10	12	3	4	3	4	77
その他	3	7	3	3	11	6	1	6	4	7	11	5	67
計	142	362	352	344	443	342	322	286	198	182	137	134	3244
便検体培養数	1228	1780	1900	1817	2024	1855	1980	2333	1943	1422	1520	1416	21218
陽性率 (%)	11.6	20.3	18.5	18.9	21.9	18.4	16.3	12.3	10.2	12.8	9.0	9.5	15.3

#### ロタウイルス

陽性	111	29	0	0	1	0	0	0	3	7	49	144	344
検体数	255	131	15	5	2	6	12	53	34	28	119	358	1018
陽性率 (%)	43.5	22.1	0	0	50.0	0	0	0	8.8	25.0	41.2	40.2	33.8

年間を通して検出された腸管病原菌の82.4%をカンピロバクター、続いて8.1%をサルモネラが占めています。月別に見ると、気温の上昇に伴って5月から11月の陽性率が高くなっています。なかでもビブリオ、エルシニア、アエロモナスは6月から10月にかけて集中して検出されていて、これは海水温の上昇に伴って海水中の細菌数が増加し、魚介類の汚染率が高まるためと考えられます。エルシニアは低温(冷蔵庫内)でも発育が可能なため、梅雨時の6月に多く検出される傾向があります。

ロタウイルスは12月頃から依頼数、陽性率共に増加し始め、毎年4月頃まで流行する傾向があります。夏期はほとんど陽性はみられません。

## 検査Q&A

Q：リウマトイド因子(RF)定量について教えてください。



A：リウマチ因子(RA)定性検査は、平成20年4月1日より保険収載削除に伴い、リウマトイド因子(RF)定量(ラテックス免疫比濁法)に変更になりました。今まで定性の判定は、下記の様に定量値を変換しておりましたが、現在は定量値を報告していません。外注先に委託しているリウマチ因子定量(ネフェロメトリー法)とは測定原理・方法が異なるため比較はできませんので、ご了承ください。

定性	定量値(IU/ml)
(-)	4~8
(±)	9~13
(+)	14~



化学自動検査室 北村 一枝



## センターご紹介

### 血液・一般検査室の精度管理について

血液・一般検査室の業務は幅広く、なかでも細胞の形態学的知識が高度に求められる部門です。私たちは、常に新しい知識の習得の為に、各種勉強会やセミナー・学会などに参加し、日々自己啓発、知識の向上に努めています。また、検査の精度に関しても力を入れており、今回、私たちが行っている精度管理について紹介させていただきます。

#### 〈内部精度管理〉

##### ・各種測定機器の管理

精度管理用コントロールを毎日測定し、これらの日内、日差再現性を厳密にチェックすることで、精密度・正確度の確保に努めています。機器の状態、データの精度を確認することにより、常に正確な検査結果をお返し出来るように努めています。

##### ・測定機器の異常を認めた時

万が一、管理域からはずれる場合や装置の故障が発生した場合には、ただちにその原因をつきとめ、修理等を行い、装置のダウンタイムをできるだけ短縮することで、結果報告の遅延などユーザーの皆様にご迷惑のかからないようにしています。

##### ・その他のチェック項目

データ異常値出現時や前回値乖離時には、原因究明・再検査等の処理を行っています。白血球分類等（鏡検）において臨床的に疑わしい場合は、他の検査結果との照合やダブルチェックをしています。各自標本目合わせ・見直しなどフィードバック作業も行い、技術・精度の向上に努めています。迅速性・正確性・信頼性の向上を常に考え、最新の分析機器の導入を積極的に図りシステム化を行っています。

#### 〈外部精度管理〉

外部の精度管理調査に参加することで、他施設との相関や問題点をさぐり、精度の向上に努めています。

- ・日本医師会 (年1回) ・日本臨床衛生検査技師会 (年1回)
- ・九州臨床検査精度管理研究会・福岡県医師会 (年1回) ・福岡血液凝固線溶同好会 (年数回)
- ・各試薬メーカーによるユーザーズサーベイ (年数回)

上記の精度管理調査に参加しており毎年高い評価を得ています。

その他、インターネットを利用したオンライン外部精度管理サービスの利用や全国レベルで実施されているQAPコントロールを利用しており、外部データとの相関や管理を行っています。

これからもユーザーの皆様により信頼していただけるよう血液・一般検査スタッフ一丸となって頑張りたいと思います。



血液一般検査 溝口 義浩  
(平成15年入職)

## ひろば

### 携帯電話の豆知識【携帯電話の電話帳をパソコン(PC)で編集する】

携帯の電話帳（アドレス帳）には、さまざまなデータを登録できます。電話番号、メールアドレス、住所や誕生日などを入力できる機種も増えています。

ただし、これらの情報を携帯で入力するのは手間がかかります。そこで、PCで携帯の電話帳を編集する方法を紹介します。携帯を紛失したり、水の中にダイブして半身不随になったときに備えて、電話帳データをバックアップしておくで安心です。

お薦めは、携帯会社が無料で配布する専用のデータ管理ソフトを使う方法です。

ドコモは「ドコモケータイdatalink」、ソフトバンクは「ソフトバンクユーティリティソフト」を、それぞれのWebサイトからダウンロードできます。auは、付属の「a Music Port」または「LISMO Port」というソフトに、アドレス帳をバックアップする機能が付いています。

携帯とPCとの接続には、専用のUSB接続ケーブルを使いますが、利用手順は基本的に各社とも大差はありません。例えば「ドコモケータイdatalink」の場合、ソフトを起動してから携帯を接続し、PCに読み込みたいデータを選択すると、PC側と携帯側の双方で、事前に設定した暗証番号を入力する画面が表示されます。暗証番号入力後、データ転送が始まります。逆に、PCのデータを携帯に書き込む場合も、同じような操作です。

携帯は機種ごとに仕様が異なり、古い機種では出来ない場合もあるので、取扱説明書や各社のWebサイトを参照して下さい。

ただし、追加・変更した時など、こまめにデータをコピーしていないと、せっかく復旧しても「お客様のお掛けになった番号は現在使われておりません」、なんてアナウンスが聞こえて来るかもしれませんよ。( ^ ▽ ^ ; ) ハハハ



電算課長 古川 資啓

## お知らせ

### 福岡市国民健康保険 特定健診・特定保健指導について

福岡市国民健康保険加入者を対象とする特定健診・特定保健指導が5月19日より開始され、それに伴う血液検査は当検査センターで実施しております。検体提出時には特定健診の申込書兼問診票も同時に提出下さい。なお、申込書兼問診票の記載については次の点にご留意下さい。

- ・貧血検査を実施される場合は、実施理由の欄に必ずご記入下さい。
- ・受診日年齢が70歳以上の方及び70歳未満で市民税非課税世帯の方は、窓口負担金なし（1＝減免あり）になります。また、非課税世帯の方は、非課税証明書が必要です。
- ・特記事項等に記入されたコメントは医師会で電子化入力します。判読ミスがないよう、ご記入の際にはご協力をお願いします。
- ・「特定健診単独実施」または「介護予防健診と同時実施」いずれかのチェックも必ずご記入下さい。

## 声



開業以来、医師会検査センター一本でお世話になっています。

毎日の定期的な検体の回収に加えて、臨時の際には柔軟な対応をしていただき、異常値があった場合などは、迅速に連絡を頂くので安心して検体をお願いしています。

私は“えんしんぶんり”の愛読者で、いつも楽しみにしています。表紙の写真を見ると血液像、寄生虫卵、尿円柱像など、国試の勉強をしていた時のようなフレッシュな気分になります。内容は多岐にわたっており、忘れていた基本知識の整理や再確認、最近の情報の勉強に役立ち、診療の合間に手軽に読ませて頂いています。また、表紙の片隅に何気なく挿入されている花の写真もお気に入りです。検査センターの方々の細かい心遣いが表れている気がして心と和みます。

検査法や判定基準など、分からないこと、困ったことがあるとすぐ気楽に検査室へ電話でお尋ねしています。その都度各専門の担当の方が親切丁寧に説明して下さるので、いつも大助かりです。

集配の方々には毎日お会いするのですが、検査室の方々には直接お目にかかるチャンスがありません。日頃、色々の面でサポートして頂いておりますことをこの紙面をお借りしてお礼申し上げます。

東区香椎浜4丁目11-33

うえの内科クリニック 副院長 上野 久美子

## メモ

**施設内勉強会** 臨床検査技師・営業担当者向(参加要予約)

「症例検討」	7月24日(木)	16:00	於)カンファレンス室
「症例検討」	8月28日(木)	16:00	於)カンファレンス室

**会議**

第5回接遇委員会	8月6日(水)	13:00	於)第一会議室
第21回安全衛生委員会	8月21日(木)	13:30	於)第一会議室
第29回臨床検査センター経営効率化委員会	8月22日(金)	11:00	於)第二会議室
第31回臨床検査センター利用促進会議	8月27日(水)	11:00	於)7F事務局

**編集後記** 今年はスポーツの祭典北京オリンピックが開催されます。中国では8の数が縁起が良いとされているので、2008年8月8日に開会式を行うそうです。男女出場のバレーボールや水着が話題の水泳などメダルの獲得に目が離せません、日本勢の活躍に期待したいものです。

表紙のアスターについて・・・アスターはエゾギクとも呼ばれ、キク科の1年草で、英名はチャイナ・アスターといいます。濃い色で染め上げた造花のような印象を与えるこの花は、花壇や鉢植えに向く種もあり、家庭でも比較的育てやすいことから、日本でも園芸用として親しまれています。切り花も多く出回っていますが、暑い夏には水揚げに注意して下さい。1731年にカトリック神父ダンカルビーユが、種子を中国からパリ植物園に送ったとされています。その後、ヨーロッパに広がっていきました。日本には江戸時代に渡来し、薩摩地方で多く栽培されたことから、薩摩菊と呼ばれることもあります。咲き方に特徴があり、ポンポン咲きや八重咲きなどがあります。花言葉の「信ずる心」は、この花で恋の花占いをするとところからついたようです。

原産地：朝鮮半島北部～中国北部 花言葉：信ずる心、同感、追想 開花時期：6～9月

最盛期：7～8月 花色：赤・ピンク、黄・オレンジ、青・紫、白、複色 花持ち：1週間程度

編集委員 大塚英樹 諫山 修 椎葉 満 井原慎治 右田道男 西尾美紀子



〒814-0001 福岡市早良区百道浜一丁目6番9号

**福岡市医師会臨床検査センター** TEL(092-852-1506) FAX(092-852-1510)  
<http://www.city.fukuoka.med.or.jp/kensa/kensa.html> E-mail: fma@city.fukuoka.med.or.jp